

1. 件名 : 玄海原子力発電所（3号炉及び4号炉）及び川内原子力発電所（1号炉及び2号炉）の地震等に係る新基準適合性審査に関する面談

2. 日時 : 令和3年9月8日（水） 11時00分～11時35分

3. 場所 : 原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者（※：テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁 原子力規制部 地震・津波審査部門

内藤安全規制調整官、熊谷管理官補佐※、佐口主任安全審査官、谷主任安全審査官、海田主任安全審査官、西来主任技術研究調査官、松末技術参与、磯田係員
技術基盤グループ 地震・津波研究部門
田島技術研究調査官※

九州電力株式会社：土木建築本部長 他6名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

・震源を特定せず策定する地震動に係る説明スケジュール（案）

※本資料には、参考資料として「2021年6月11日審査会合におけるコメント（川内原子力発電所）」が付随しています。

時間	自動文字起こし結果
0:00:08	原子力規制庁クマガエです。
0:00:10	それでは、これから原子炉九州電力株式会社川内原子力発電所玄海原子力発電所に関する面談を始めたいと思います。
0:00:20	それでは、まず初めに
0:00:23	資料の説明からお願いいたします。
0:00:27	はい、九州電力のモトムラでございます。本日はよろしくお願いいたします。まずちょっと資料の確認をさせていただきます。当社の資料としましては2枚もので準備させていただいております。1枚目については、
0:00:42	今後の特定せずの説明スケジュール案について示してございます。枚目に参考資料ですけども、6月11日の仙台の審査会合におけるコメントリストを準備しております。お手元でございますでしょうか。
0:01:00	それではまず1枚目の方からご説明させていただきます。資料の方見ていただきまして、まず仙台の方の状況ですけども、4月26日に申請しまして、6月11日に審査会合その時の会合のコメントとしましては、2枚目に示しております参考資料として、
0:01:20	記載させていただいております。玄海のほうにつきましては、8月23日に申請している増強でございます。
0:01:30	相談なんですけども、6月11日の仙台の審査会合おけます審査会合で受けましたコメントについては、
0:01:39	前回もですね、仙台と同じような評価をしてございますので、玄海も同様のコメントがあるというふうにちょっと認識しております。
0:01:50	それですね、原価についても先代のコメントを踏まえた形ですね、資料のほうを作成して可能であればなんですけども、
0:02:02	通常、玄海の方、概要説明が必要なかもしれませんが、それをですね。省いてできれば可能であればなんですけども、玄海の場合を説明をせずに、仙台玄海と同時同日に日や
0:02:19	それから愛護9ような流れですね。
0:02:22	御説明させていただけないかなというふうには思っているところでございます。
0:02:30	簡単ではございますけども、一番についての御説明は、当社からは以上です。
0:02:40	次、
0:02:41	規制庁クマガエです。
0:02:43	すみませんとちょっと1点確認なんですけども。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:48	玄海においてもですね、仙台の
0:02:51	審査会合でのコメントを踏まえてやっていらっしゃるってことなんですけども。
0:02:56	それはもう
0:02:58	今回、玄海、
0:03:00	この申請されている中にもそういったものを織り込んですべて申請されてるといような
0:03:06	ことでしょうか。
0:03:14	九州電力のモトムラでございます。ちゅヒアリング、次回以降のヒアリング資料については、コメントを踏まえた形で今現像整理をしている所整備整理作成をしているところでございます。
0:03:34	規制庁桑川です。
0:03:37	すでにそのコメントを反映したような形で、
0:03:41	申請市場ですとか、
0:03:44	その説明資料等についても、
0:03:46	ご準備いただいているといような
0:03:49	状況ということで理解いたしました。
0:03:53	それで
0:03:55	基本的なところですが、玄海と川内においても、基本的には御社同じようなやり方で、
0:04:02	検討されてるんじゃないかなとは思うんですけども。
0:04:06	一部異なる点とかもあったりするのかなと思ってましてそういった点検には、
0:04:12	あるんでしょうか。もう。
0:04:14	丸々同じなんでしょうか。
0:04:17	そういったところはわかりますよ。
0:04:25	九州電力のモトムラでございますA評価の流れ自体は玄海川内、同じような流れで考えてますけども、それぞれの敷地でのですね、観測記録がまた別になりますので、そこら辺のデータセットとかAのところは若干異なるが若干といいますか、異なるところはございますけども流れとしては、
0:04:44	同じような流れで評価してございます。
0:04:52	規制庁クマガエです。
0:04:54	どう割り振った大まかな流れについてはもう同じということで、ただ、個別に
0:05:00	データ記録が違ってその評価などもそれぞれちょっと微妙に違うところは一部あるといようなことで理解しました。
0:05:10	はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:11	私からひとまず以上ですけれども、あの方皆さん、確認したいことがあればお願いいたします。
0:05:19	規制庁タニですけど。
0:05:21	今九州電力で考えられてるようなやり方をやったとして、予定では、特にこの、この時期に何かやるとかヒアリングって書いてますけど、今何か具体的にこう、これが、
0:05:37	10月7日11月7日とかそういう話だと見えてこないんですけど、どれくらいになりそうなんですか。
0:05:51	九州電力のモトムラでございます。今川内と玄海、先ほどご説明しました通り、仙台のコメント不反映した形です。今資料のほう作成しております。同時に5月の末に先代のヒアリングを受けまして、地震観測記録の資料集、
0:06:08	もう並行してですね、作業をしているところで、これらの作成が終わり次第ですね、ちょっとまだ明確には言えないんですけども、アポ取りの方でヒアリングなことの方をさせていただけないかなというふうにとちょっと考えているところでございます。
0:06:29	規制庁タニです。だから、またこれこれくらいにでき上がるっていうのはめどは立っていない状態ってことですね。そうじゃなくって申請ベースに例えば限界を聞こうと思ったらそれはすぐにできるということなんですか。
0:06:47	九州電力の御モトムラでございます。限界の概要版の資料のイメージだと思えますけども、こちらはまだちょっと作成をしてませんけども、これから作成して来週いっぱいぐらいには概要版の資料というのは、
0:07:02	できると思います。そういうちょっと増強でございます。
0:07:08	わかりました。もし何か川内と同じように概要版を先にやるんだったら限界を早くできるけど、同じように、前回の会合のコメントを踏まえて玄海も反映させてということになれば、今の所時期が起らないということ。
0:07:23	ですかね最初のヒアリングは、
0:07:28	九州電力のモトムラでございます。そういう御理解でよろしいと思ってよろしいですか。はい。
0:07:34	まずは状況報告にできました。
0:07:46	規制庁サグチですけれども、ちょっと今の
0:07:50	に関連してですけど。
0:07:52	仙台の会合の最後にですね、石渡委員から地下構造評価から説明することって多分細胞コメントあったと思うんですけど、そうすると、次回のヒアリングの資料としては、地下構造評価という、
0:08:08	ことでよろしいんですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:14	九州電力のモトムラでございます。地下構造モデル特化したっていうわけではございませんで参考資料にちょっと示させていただいてますけども、コメントとしましては先ほどの地下構造モデル、あと地震基盤相当名あと模擬墓の話とか後、
0:08:29	時許可降のデータの話で到来方向の話とかもございませし、変はんれいからも話もありますけども、こちらの方について、まとめて御説明しようかなと思ってたところでした。
0:08:46	はい、規制庁サグチです。
0:08:49	一応
0:08:50	申請ということで、当然既許可も元木もそうでしたけど、順を追ってやっていこうと思ってるので、もちろん一式つけていただくのは当然構いませんけれども、基本的には、
0:09:05	地下構造評価から順にやっていますので、多分御社の弁閉仙台もそうですけど、この地下構造モデルの設定の妥当性っていうのが一番のポイントとなると、最初のポイントとなると思いますので、そのあたりちょっと踏まえてですね。
0:09:22	地下構造の評価という資料をまたちゃんとう
0:09:27	別枠っていうか別にして一式は意識としてつけていただいて構いませんけどそういう形でちょっとお願いできますでしょうか。
0:09:38	九州電力のモトムラでございます。そうしましたらちょっと検討いたします。
0:09:57	生協の伊藤ですけど、一方ね、仙台遠い処理と言ってんだけど。
0:10:05	玄海玄海については、
0:10:08	何のコメントをしてないんだけど、どういう資料作るとされているんですか。
0:10:13	我々のコメントもしないと御説明ちゃんと説明してくださいっていう話もしてないんですけど。
0:10:19	RIEと広場としては、川内イトウ玄海が同じような考え方でやってますと、データセットが異なります。
0:10:30	という話って、
0:10:32	含めてなくて、
0:10:34	どういうところの違いはあるのかってことも会合としてやってない中でどういう資料をつくれようとしてですか。
0:10:51	あと、九州電力のイマバヤシです。資料につきましては当社の川内のほうでさ、一番最初に、4月に申請をいたしまして最初のヒアリングの際に、今回の申請しました内容について、
0:11:07	一連の流れをですね、まとめた形のちょっと資料を提出させていただきましてそれで御説明をさせていただいております玄海につきましても、ちょっとイメー

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ジー連の流れをまとめたものをちょっとを準備いたしまして説明をしたいというふうに考えております。
0:11:24	で、その中ではその全体でいただきましたコメントっていうのも反映した形の資料の充実化を図りまして、御説明をさせていただきたいというふうに考えております。
0:11:39	以上です。
0:11:40	規制庁ネットですけども、よくわからないんですけどオンし、
0:11:45	九州電力として、
0:11:47	仙台の考え方と限界の考え方って、違うところがあるのかどうなのか、同じような考え方ですと、
0:11:58	いうところ。
0:11:59	についての説明って、
0:12:02	してないっすよね。
0:12:05	その中でも同じものとして先代のコメントも踏まえた資料も入れた形で、第1回の資料をつくられたい。
0:12:16	ということですか。
0:12:21	はい。すいませんちょっと仙台と仙台玄海と両方話しましたのでちょっとこちらになってる感じもある。ありまして、ちょっとそこは説明した方があれでしたけども、例えばですけども全体的に時新会地震記録のバックデータを整理するようになっていうような
0:12:38	英語をして5コメントいただいておりますが、原価につきましても、そういうバックデータの整備でありましたりそれ以外の細かい記載ぶりのにつきましても、
0:12:54	そう仙台でいただきましたコメントっていうものを踏まえにらみながら、委員会の資料を作っていくたいというふうに考えておりました。
0:13:13	九州電力の赤司でございます。我々といましては、今イマバヤシの方からも申しあげました通りセンター限界やってることは一緒なので、仙台で言われたことは、仙台で御指摘のあったことがそのまま玄海に反映すべきものであろうと。
0:13:30	ということで、着々と準備を進めようとしてたというのが正直なところでございますが、
0:13:36	手続きと申しますか、段取りといいますか、考えますと今内藤調整官御指摘ありました通り、旋回に対して限界の申請内容はこうでM成すところはこうで違うところはこうなったというような説明を
0:13:51	介護なりで申し訳ないのは確かにおっしゃる通りでございます。我々が我々なりの考えで先走ってそういう準備をして同時並行できないかというふうによっ

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	と考えて今日この場で資料の1枚目をお願いさせていただいたところではございますけども、
0:14:08	その違いという観点でご質問御説明確かにしておりませんので、一旦その限界の説明、それから、センターと玄海の違いと同じところだからここは共通するここはそれぞれでというような、やっぱりちょっと仕分けのステップが要るかなと今ちょっと思いました。
0:14:26	以上でございます。
0:14:31	規制庁ナイトウですけれども、えっとね、まだから同じようなところあるのであれば同じスケジューリングをしながらっていうのは考えられなくはないんだけど、まずは議論
0:14:46	御社等、当規制審査チームとしてのね、議論として、まず玄海は玄海でどういう申請ですというところをした上で、じゃあ仙台等限界で考え方は一緒ですか。違いますか。
0:15:07	どうぞ。
0:15:08	だって、
0:15:09	考え方は一緒であってもちゃんと聞かなきゃわかんないんで。
0:15:13	けれども、モデルのモデルは当然それぞれの地点に基づいてやってるから。
0:15:20	地盤モデルは、地下構造モデル違うわけですよ。
0:15:24	その地下構造モデルを構築するときに使った手法は一緒なのかどうなのかって話はあるけど、でも手法一緒でも、
0:15:33	データセット違うわけだから、
0:15:36	そこは別々の議論になるわけですよ。なので、まずちゃんと限界として申請はどういう形で申請をしてますっていうのをまずはいるんでしょうか。その上で一緒にできるところがあるのかどうなのかってのは沼津市聞いた上で言うそのあとも整理なんじゃないんですか。
0:16:01	九州電力の赤司でございます。まさに今ご指摘考え方通り、先ほど私も申し上げましたけども、ちょっと当社として、ちょっと浅く先走ってしまっておりましたが、まずは玄海の申請内容を御説明させていただいて加えて、
0:16:19	ところが同じなのかどこが違うのかというのをちょっとしっかりそこまで説明させていただいた上で今、課長尖閣からいただきましたようにその後の進め方をどうするかということを次のステップでご相談させていただきたいと思います。以上でございます。
0:16:36	廃棄するのです。まずは玄海の申請なり説明いただいて何が論点になるのかというところを整理した上でじゃあそれは玄海と仙台に並べてみたときにどういう進め方をするのかっていうのはまた別途って話だと思うので、ルール、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:51	えーとね、あとは一緒にできる分野がありますよねとなったところとしても、ヒアリングを同日となっているけど、ヒアリング枠としては2時間でやっているの、仙台玄海を同じ枠で2時間で一緒にやるっていうのは、ほぼほぼ無理だと思うから。
0:17:08	そこは同日という話はもう載ってましたとしてもヒアリングを同じタイミングでやっていくっていうのは、整理ができればできなくはないと思うけども、同日でっていうのはできるかどうかまた別途、
0:17:23	あとと思いますので、
0:17:25	審査会合も同日でっていう話で、それも整理次第だと思っていて、
0:17:35	手段としての部分の方法が一緒にそれでもいいのかどうなのかって話はある意味一緒にできると思うけどじゃそれで出たやつでもってそれぞれの地盤同定とか、その話って、結局、
0:17:49	個別個別の話になるだろうから、
0:17:52	どういう形でやるのが合理的なのかってのは、これは中身見てもからじゃないと議論できないと思うんです。
0:18:04	九州電力の赤司でございます。承知いたしましたというのは十分理解いたしました、まずは玄海の申請内容をきっちり御説明させていただいて、その上で今後の進め方次のステップでご相談させていただきます。よろしくお願いいたします。
0:18:23	はい、お願いします。我々も一緒にできて合理的にできるんだったら別にそれはノーと言うつもりはないですけども、一緒にやることを前提に質問してしまって、それで合理的じゃなくなっても困るので、
0:18:36	そこがちゃんと中身を見ながらということだと思います。
0:18:48	九州電力の赤司でございます承知いたしました。
0:19:04	規制庁サグチです。すいません。今の情報の確認とかをですね、ちょっと踏まえた上でもう1回再度ちょっと確認をさせていただきたいと思うんですけど、そうすると、今多分一番早く、
0:19:18	準備できるのは、玄海の申請の概要であって、
0:19:24	その次に仙台のコメントを踏まえた
0:19:30	コメント回答資料なんですかね。これ地下構造、
0:19:33	評価。
0:19:37	ベース最後に玄海の
0:19:40	地下構造評価っていうようなそうそういう

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:43	スケジュール感でよろしいですかそれともう仙台玄海は同じぐらいにできそうだとそれはあくまでも申請概要の会合をやってその時に同じようなコメントが出た場合というあくまでも前提ですけど。
0:20:01	ちょっとそのあたり、教えていたとどれぐらいにもう一度
0:20:08	準備できそうかっていう期間ですね、それがもし今わかるようでしたら教えていただきたいんですけど。
0:20:19	九州電力のイマバヤシです。今後の順番としましては、今おっしゃられました。まずは見解の概要、こちらが先行するいたします。その後ですけれども、地下構造ということで、順番としては川内それから原管順番にはなるかと思う。
0:20:38	おりますが、原管ちょっとコメントしたいというところではありますけれども、仙台と同様ということであれば、ほぼほぼ川内と玄海はそんなに大きな時間差はなくて、資料が準備できるのではないかなというふうに思っておりますが、
0:20:54	ちょっとこうつけたほうがやはりそのせん断の方が先行するというような進捗になってくると思っております。
0:21:00	以上です。
0:21:03	。
0:21:04	はい、30 わかりましたんで、玄海の申請概要っていうのはもう、すぐにでも出せると、さっきタニのほうから、
0:21:12	確認しましたけど、そんなイメージでよろしいですか。ちょっと地下構造評価についてはもう少し時間がかかりそうだと、そういう認識でよろしいですかね。
0:21:26	はい、九州電力のイマバヤシです。あれにもおっしゃられました通り審査限界の概要につきましては来週いっぱいあれば十分できると思っておりますが、地下構造につきましてはもう少しちょっと時間をかけさせていただければと思いますので、
0:21:44	ちょっと少しタイムラグが出てくると思っております。
0:21:49	規制庁されるそうわかりました、ありがとうございました。
0:23:14	規制庁クマガエです。
0:23:17	規制庁の方から何か確認したい点等ありますでしょうか。
0:23:23	よろしいでしょうか。
0:23:30	では続いて九州電力さん
0:23:34	2 枚目以降の説明についてももしあればよろしくお願ひします。
0:23:48	すいません九州電力のモトムラでございます。2 枚目についてちょっと簡単に御説明させていただきます。6 月 11 日の審査会合のコメントとしてナンバー1 から 7 までありますけども、1 と 2 については先ほどの話があります地下構造モデルの話。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:06	三番については新規相当面、それとあと、4番目にも技術審査で5番目6番目で来許可以降の観測調査分析の話だったり、到来方向別の地震観測記録の最新の評価ということで、
0:24:22	整理してますんで、7番については、判例がについてのコメントを整理させていただいている状況でございます。
0:24:33	すいません、コメントリストについては以上でございます。
0:24:41	規制庁クマガエです。はい、ありがとうございます。
0:24:44	って、やっぱり地下構造関係については、玄海についてはまた
0:24:48	条件変わってくるかと思いますのでそこら辺についてはまた
0:24:51	違う対応等がですね、必要になることがあるかもしれませんので、それについてはまた
0:24:57	これから概要確認してからですねお答えをいただくことになるかも知れそうですのでよろしくお願いします。
0:25:07	一連でこのモトムラでございます。承知いたしました。
0:25:23	規制庁サグチですけども、すみません、ちょっと確認なんですけど、我々もう少し確認しなきゃいけない部分あるんですけど。
0:25:30	コメントNo.6ってこんな言い方をしましたっけ。
0:25:35	地震の到来方向別の地震観測記録の最新の評価についてデータを更新して説明することみたいな、
0:25:43	こんな形で言いましたっけ。
0:25:57	はい、九州電力のモトムラでございます。この6番については前段で5番目の話、要は許可以降の観測調査分析などについての手法だとかですね、条件について、
0:26:11	明示するようなコメントがあった後で地震は到来方向の話の最新の評価ということで、我々としてはこういうふうにコメント受け取ってるんですけども。
0:26:26	規制庁サグチです。多分そういう言い方をしているかもしれませんが何か
0:26:32	今のほう書き方だと思う到来方向別の検討だけみたいなふうに見えちゃって、多分ですね。
0:26:41	ちょっとすみません、確認が必要かもしれないんですけど、あくまでもその到来方向別の
0:26:47	地震、
0:26:48	当みたいな、そんな言い方をひよっとしたらしてるかもしれなくて、というのは、なんかそこに限ったことでなくてとにかく
0:26:58	最新のデータをちゃんと使ってくださいねと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:02	これはもちろんそこに限らず、いま 1 例としてそういうのを出してますけど、そういう
0:27:07	あくまでも
0:27:09	策定した基準地震動、最終的な基準地震動の妥当性、
0:27:14	もっとところ。
0:27:16	を含めて、
0:27:17	とにかくデータを最新のものにしてほしいというのが趣旨ですので、
0:27:23	一応そこはお互いに共通の認識であるかどうかだけはちょっと確認をさせてください。
0:27:34	地域連絡のモトムラでございます。基準地震動Ssの最終的な妥当性も変わると思うので、我々もそういう認識でありますので、はい、よろしく願いいたします。
0:27:47	はい、非常サグチわかりました。ありがとうございます。
0:27:56	規制庁タニです。
0:27:58	皆さんのコメントなんですけどこれはあれですよねそのあとの他のサイトの音スペクトルの開口とかもよく見られていますよね。
0:28:13	九州電力のモトムラでございます。他社の審査状況を落としております。
0:28:20	わかりました。
0:29:01	規制庁クマガエです。
0:29:04	規制庁って何かほかにもございますでしょうか。
0:29:08	田嶋さん何かありましたら、
0:29:11	代替しますんで、田嶋です。私から特に追加の確認事項はありません。
0:29:24	規制庁クマガエです。
0:29:28	基本的なことを今確認できましたので、
0:29:32	これ以外に何か。
0:29:34	御説明足りないとちょっとあれば九州電力さんお願いいたします。
0:29:39	九州電力のイマバヤシです。2 枚目のこのコメントリストの中でちょっと 1 点補足といいますか。ちょっと確認も含めてお話しさせていただきたいんですが 7 番のコメント 7 番のほうの変はんれい管理に関するコメント回答なんですけれども、
0:29:55	こちらにつきましては資料準備ができ次第、説明をさせていただきたいというふうに考えております。審査のほうは当面は地震動の審査が弁になっていくかと思えますんで、その中でちょっと変はんれいがんていうと、少しちょっと

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:11	おさまりが悪いような感じもありますけれども、今我々の中では地震動の資料の末尾に参考資料というような形でこの辺安定化に関するコメント回答資料ずつつけるようなイメージで、
0:30:27	資料を準備したいというふうに考えてございます。こちらにつきましても資料が準備でき次第ということですのでまだちょっといつのタイミングでっていうところまでは決まっておりませんが、そういうスタンスで回答させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。
0:30:46	以上です。
0:30:55	。
0:30:56	規制庁サグチですけども、一応確認だけさせていただきたいんですけど、この、そのコメント7そこで説明しろって言うわけではないんですけど、こういうものって、例えば地盤安定性とかのところにも出てこないですかね。
0:31:12	ちょっとそこをどう、どうでしょう。
0:31:16	まず今回の申請所という観点でいきますと、申請書の中には今回地質図が入っておりませんので、判例がに関する記載事項がないというのが今実態です。基礎地盤の安定性評価の御説明の際には、
0:31:33	地質図のほうからまず御説明をしていく流れになりますので、その地質の説明の中で、凡例といたしまして、判例がが減って参ります。ですので、
0:31:47	一番最初にそのこの辺判例が出てくるのはどっかといいますとその支援基礎地盤の説明でということには確かになりますけれども、
0:31:57	基礎地盤の説明自体はもう地震動が確定した後ということになると思っておりますので、相当になると御説明するタイミングがうまくかなり遅く、かなりといったちょっとですね、少し時間がたってしまうということもありますので、
0:32:13	そのタイミングでよろしければ我々としては特段問題ないんですけども、なるべく準備でき次第、御説明をしていたほうがいいかなということも考えまして大間地震の中で説明がさせて説明することができればどうかなというふう考えた次第です。
0:32:31	そうです。
0:32:33	サグチです。わかりましたのでできるだけ早い段階で御説明いただくほうが我々もいいと思いますので、ちょっとどういう形でコメント回答という形でちょっと別枠として出させていただいてもいいですし、
0:32:48	説明をした上で、
0:32:51	基礎地盤のところでも改めてまた御説明していただくとか、そうそのあたり、ちょっとですね、どういう形がいいのかっていうのは少し考えていただければいいかなと思いますので、よろしくお願いいたします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:07	はい、九州電カイマバヤシです。よろしく願いいたします。
0:33:20	原子力規制庁クマガエです。
0:33:23	ほかになければこれで面談を終了したいと思いますけど、よろしいでしょうか。
0:33:29	九州電力のモトムラでございます。こちらから特にございません。
0:33:35	それではこれもちまして本日の面談終了したいと思います。ありがとうございました。
0:33:40	ございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。